浪六先生草稿

浪六文庫 其弐一編

花の車

全

乃十九庵もう六藏

この一ページはうるさいらし

浪六文庫 其弐の巻

その弐一冊

花車

ひきいだす花の車や蝶の夢

眠獅菴 浪六 著

いまゝで有たる世界十七人、
三十前後の注帳ゝ、ある序ゝ折集ひて四方山の浮世話ゝ飽き
たる後、いさや而秋ハのゝ紅て帰るべきもの五定せいとて、
座の中央ゝ一個の函を置き、おの〳〵胸ゝ思ふ女の名を書は
ざれも年齢は二十一二ゝ
けて投入れ如、

原稿用紙
萬山堂